







# 先輩

## お元気ですか

女界灘に突き出た東・北松浦半島に挟まれた天然の良港、伊万里湾を擁する佐賀県伊万里市。この街は江戸時代、有田焼、伊万里焼、波佐見焼など肥前で焼かれた陶磁器の積出港として、国内はもとより遠くヨーロッパにまでその名を馳せていた。

なかでも、鍋島藩窯のあった市内大川内山は、秘窯の里として藩窯で培われた高度な技法と品質を受け継ぐ窯元があり、山あいの登り窯、レンガ造りの高い煙突などの光景が焼き物ファンの心を捉えて、多くの観光客を集めている。

今回の先輩は、この街で生まれ育ち、故郷の市役所に勤める生粋の地元っ子、吉岡理絵さん(29)である。

吉岡さんの職場は、市道の維持・管理をする建設部土木管理課だが、この4月の異動で総務部税務課から移ってきたばかりというこ



伊万里湾開発推進本部

# 結婚までの職業には就きたくなかった

部は職種柄男性ばかりで、女性は吉岡さんのほか3人だけ。当然、課長以下9人の土木管理課では紅一点である。

業務の市道維持は、道路の補修がメインの作業だが、管理は通行規制や道路占用の許可願いの受け付けが主



伊万里市の市道は17.45路線、約92.1キロに及ぶ。市道は国道、県道以上

「いかにお金をかけずに市民サービスを向上させるかが、市政の大きな課題なんですよ」

と、語る吉岡さんは、4年間、税務課で市民税、軽自動車税の賦課、徴収に携わっていた経験があるだけに市の現状をしっかりと見極めて

と、吉岡さんは楽しんでいました。税務課のときは1日中デスクワークで、机に

通常、工事による片側交互交通・全面通行止め・幅員減少などの交通制限のさいには、工事業者は警察・消防署への申請とともに

「全く違う業務に移ってきました。税務課のときは1日中デスクワークで、机に

通常、工事による片側交互交通・全面通行止め・幅員減少などの交通制限のさいには、工事業者は警察・消防署への申請とともに

市役所にも通知が必要となる。また、道路に水道管、汚水管、雨水配水管などを埋設するときか、工事用足場、イベントによる看板設置などを行うときは、道路占有許可申請が必要に

伊万里市の市道は17.45路線、約92.1キロに及ぶ。市道は国道、県道以上

「母の仕事に対するこだわり、誇りといったものをずっと見ていて、自分も働きたい」と、吉岡さんは付け加えて

## 佐賀県伊万里市 市役所職員 吉岡理絵さん

### 〈略歴〉

佐賀県伊万里市生まれ。1998年、佐賀県立伊万里高校卒業。同年、山口大学文学部人文社会科学科に進学。2002年、同大学卒業。伊万里市役所臨時職員として勤務。05年、伊万里市役所本採用。総務部税務課勤務。09年、建設部土木管理課に異動。現在に至る。市内で夫・紘さんと二人暮らし。29歳。

携帯電話での映画予約や売上管理をするPOSシステム、鉄道などの安全運行e.t.c.。現代の便利な生活環境は、あらゆる分野において情報システムに大きく負っています。

ユーザーのさまざまな要望を実現するためにシステム全体を設計、コンピュータによる情報処理技術を駆使し、構築していくのがシステムエンジニア(SE)です。

今回はSEを目指し、情報システム学科に学ぶ新岡剛士君にインタビューしました。

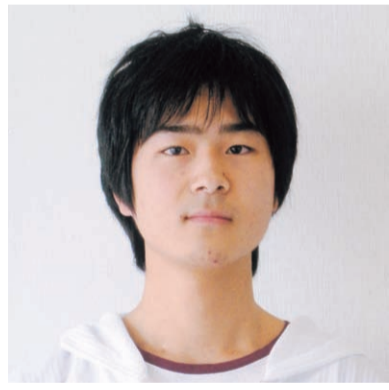
## わが道 インタビュー

取得した資格、取得したい資格は何でしょう。

新岡 C言語プログラミング能力3級は取りました。これから10月実施の基本情報技術者試験、そのワンランク上の応用情報技術者試験を受けています。

ユーザーのさまざまな要望を実現するためにシステム全体を設計、コンピュータによる情報処理技術を駆使し、構築していくのがシステムエンジニア(SE)です。

今回はSEを目指し、情報システム学科に学ぶ新岡剛士君にインタビューしました。



新岡 剛士君 S.K.K.情報ビジネス専門学校 2年

# セキュリティ分野のSEに

SEを目指すべきかどうかは、何だったのですか。

新岡 工業高校電子機械科のとき、実習でLED(発光ダイオード)を点滅させるプログラムを組んでみて、もっと詳しくシステム技術を学んでみたいと思ったんです。

11年次で学んだこと、2年で学んでいることは、新岡 1年生が基礎固め

「SEを目指すきっかけは、何だったのですか。」

新岡 工業高校電子機械科のとき、実習でLED(発光ダイオード)を点滅させるプログラムを組んでみて、もっと詳しくシステム技術を学んでみたいと思ったんです。

11年次で学んだこと、2年で学んでいることは、新岡 1年生が基礎固め



「校名のS.K.K.とは何の頭文字?」新岡君に聞いたら「Sは誠実、Kは:」と言います。新岡 自分が組んだものが作動したときの充実感・達成感、これに尽きます。

「母の仕事に対するこだわり、誇りといったものをずっと見ていて、自分も働きたい」と、吉岡さんは付け加えて

と、吉岡さんは付け加えて

「母の仕事に対するこだわり、誇りといったものをずっと見ていて、自分も働きたい」と、吉岡さんは付け加えて

と、吉岡さんは付け加えて

「母の仕事に対するこだわり、誇りといったものをずっと見ていて、自分も働きたい」と、吉岡さんは付け加えて

と、吉岡さんは付け加えて

「母の仕事に対するこだわり、誇りといったものをずっと見ていて、自分も働きたい」と、吉岡さんは付け加えて

と、吉岡さんは付け加えて



# お母さんただいま奮闘中

徳島県 阿波市 坂東 由美さん

四国の真ん中を東西に流れる全長194キロの吉野川。エメラルドグリーンに輝く清らかな流れの美しさに言葉にならない。「四国三郎」という暴れ川の異名は、平時にはとても信じがたいほどだ。

阿波市は徳島県の中央北部、吉野川の北岸に位置し北は香川県に隣接している。豊かな自然に恵まれて、自動車学校に勤めている。

## 自動車学校の指導員7年 車はもともと好きだった

JR徳島線で徳島から1時間ちょっと。阿波山川駅で降り、車で10分ほどのところに徳島県公安委員会指定の阿波自動車学校(原田精治校長)がある。

指導員22人、うち女性が5人。普通車から大型二種までの10種類の免許が取得でき、入所してくる教習生は年間900人以上とのこと。

少子化の影響もあり、一般的には自動車学校は厳しい経営状況にあると言われている。その点、この学校はサービスマン待遇を充実、さらにキャンペーン割引な

## 時期で受付と配車係兼務 「優しくて評判」と校長

どといった制度もあり、対策にはおさおさ怠りない。合宿教習も実施している。



阿波自動車学校

防犯設備も完備しているの。ネットで調べて大阪や兵庫、愛知、遠くは神奈川県などからもやってくる。

勤務時間は8時過ぎから5時半、残業があったとしても7時半まで。一学校だから一般企業と違ってきつくりしてあげたい」と坂東さんは言う。

## 交通事故現場で夫が殉職 子どものために仕事復帰

平成10年11月21日。警察戻らぬまま、妻子のものとからその連絡が入ったの。まだ外は暗い朝の4時半だった。

ご主人の薫さんは徳島東警察署交通課に勤務していた坂東さん。同僚が交通事故処理している市内の国道で交通整理をしていて、走ってきた飲酒運転の軽自動車に激突された。長男の孝洋さんの11歳の誕生日を祝った4日後のことだった。

そしてその3週間後、次女・佳奈さんが7歳の誕生日を迎える10日前、意識の目を覚ましてきた。

「仕事に就いてから、うれしそうに坂東さんき、うれしそうに報告に来たりする。そんなときほど、この仕事に楽しさ、ありがたさ、やりがいを感じることはない。逆に、つらいのは、ウンスが流れると、若者たちが張り切っている様子を見て、振り返ってみる。10年、夢中で過ごしてきたが、子どもたちは健康で真っ直ぐにやりにやりに成長したと思う。大学で4年間、建築学を学んできた孝洋さんも来春は卒業。現在、就職活動に懸命の日々だ。大学2年の長女・早紀さんは、3年前に参加した本会の海外研修参加をきっかけに、外国に目が向くようになり国際文化学科に籍を置く。末っ子の佳奈さんは高校



同僚の前田さんとは大の仲良し

「警察官の奥さんになっ てくれますか」

ドライブに出かけたとき、ままたま直ぐな表現にた だこくりとなすいた。 決断力と実行力、それに意 志が、その沈黙が心の傷の大 きさと深さを証明していた。

3人の子どものために、に。自失状態から、意 志を決して仕事に戻ったのが 3カ月後。ご主人への思い を大切にしつつも、悲しみ を紛らわせるには仕事は何 よりと考えるのつらい決断 だった。



時期によってはてて「舞い」する受付の仕事

待合室があき、うれしそうに坂東さんき、うれしそうに報告に来たりする。そんなときほど、この仕事に楽しさ、ありがたさ、やりがいを感じることはない。逆に、つらいのは、ウンスが流れると、若者たちが張り切っている様子を見て、振り返ってみる。10年、夢中で過ごしてきたが、子どもたちは健康で真っ直ぐにやりにやりに成長したと思う。大学で4年間、建築学を学んできた孝洋さんも来春は卒業。現在、就職活動に懸命の日々だ。大学2年の長女・早紀さんは、3年前に参加した本会の海外研修参加をきっかけに、外国に目が向くようになり国際文化学科に籍を置く。末っ子の佳奈さんは高校



## 兄妹3人それぞれ道へ 「今は悩みもありません」

3年生。お姉さん同様、英 だが、昨秋から仕事仲間と 語が得意で、今年やはり海 エコキャンプの回収に休日 外研修生としてイギリスへ 行く。まだ志望校は絞りき っていないが「英語の勉強 が始めたエゴ運動に呼応し 誘惑に駆られた。

11月から半年間は技能指導員も



学校の玄関を 入ると正面が事 務室で、カウン ターには配車係、 経理部とある。 この時期、坂東 さんが担当して いる受付も同じ カウンターに並んである。 入所手続きや電話の問い合 わせへの対応、合宿予定の 作成などさまざまな仕事を する。

配車係はその日の教習生 の割り振りを主な業務とし ているが、二輪や二種は指

導員全員が教えられるわけ ではないので、その割り振 りには神経を使う。坂東さ んはこの配車の方も、同僚 と仲良しの前田むつ子さん 受けて。 教えるもなかなかできな かった教習生が卒業のと

近な活動を楽しく思う。 「子どもが明るく、元氣 に大きくなって、人に迷惑 をかけずに暮らしてさく れば……」と話す坂東さ んだが、今、気がかりなこ と、悩みなどは何もないと いう。「ご主人を思い出すこ とは」と問いかけたら「多 忙な日々に向けてこどもも ても……」と言葉を切っ た。だがそれは「記憶は私 だけのものです」という思 いのように受け取れた。

外性も併せ持っている、警 察官としても立派な薫さん に初対面のとこから心ひか れていた。実際から1年も 待たずにゴールイン、3人 の子どもに恵まれる。子煩 悩のご主人は、それはそれ はかわいがったものだった。 事故後の3週間は何がな んだか分からないままに過 ぎた。夫の看病と子どもた ちの世話に奔走している自 分を、まるで第三者とし て、さながらドラマの中の 人物でも見るような思いで 暮らした。

今年の5月に新型インフルエンザの国内発生がありました。成田空港での検疫強化など、国を挙げての対策が報道されるたびに国民に冷静な対応を、との呼び掛けがありました。政府がきちんと対応を怠ることで、噂などに振り回されてパニックにならないでほしい、との要望でした。

パニックという思い出されるのが、20年ほど前の米騒動です。米が手に入らなくなるといって噂が広がって大勢の人がコンビニに押しかけたため、コンビニから米が姿を消したという事件です。原因は、前年が冷害のために政府が買い入れの備蓄米の量が例年より少なかったためで外国から米を



買ったことになった、という報道がきっかけだったようです。しかし、街角の米穀商の所には、顧客に販売する十分な量は確保されていた、誰も不自由しなかった、のでまもなく鎮まりました。

今回の新型インフルエンザでは、一時的にマスクが売り切れたようですが、中国からの緊急輸入手配の情報もあって、マスクを買い集めるなどの異常な社会的現象は起こっていないようです。

これとは別に、医学ではパニック障害という病気があります。「急に動悸がして思苦しくなって、死ぬのではないかと思った」や「胃がむかむかして、眠で座り込んでしまった」こと

などがあつたので、また治療の模様も説明され、一般に理解できる程度の医学情報も提供されました。ところが、兵庫県で渡航歴のない高校生の新型患者の発生ニュースでは、経性の発作です。自分の意思ではコントロールできませんが、社会現象としてのパニックは、一人ひとりが落ちて行動すれば生徒の通学ルートも教えてほしい、という問い合わせの過剰反応もあつたようです。しかし、入院した患者もタミフルなどの特効薬での治療で身体からウイルスがなくなると、学校や会社にも行くようになったといふ情報も、市民一般に不安が広がるなどの事態を防いであつたようです。

## みんなで考えるメンタルヘルス ⑫

# パニックとパニック障害

中根 晃 (理事長・元実践女子大学教授)

自治体の広報では、買い物に外出できなくても困らないため、多少の食料を備蓄するように、と書いてあつたので、かなりの家庭では冷静に耐えました。これがもし、食料が手に入らなくなるといふ噂でしたら、落ち着いてはいられず、みんながコンビニに殺到したはず。ところで、今回が鳥インフルエンザウイルスの流行だったかどうかはわかりません。市民がこんなに落ち着いていられたのでしょうか。正しい知識と対応の情報の大切さを教えてくれたのが、今回の新型インフルエンザ発生の際に得られた教訓です。財政面では相当な痛手だったようですが、国民が学んだ落ち着いた行動は、今後、起こるかもしれない強毒性の鳥インフルエンザのパニックを迎え討つのに大いに役立つであらうと思われま

## 燃える青春

### 部活動拝見 卓球部

兵庫県 私立滝川第二高校2年

西浦 功一 君 (16)



六甲山地の西側に位置する神戸市西区。自然環境に恵まれたこの丘陵地帯は二滝川第二高校がある。取材に訪れた日は、新型インフルエンザによる1週間の休校が明けたばかりだった。校グラウンドでは野球部、

サッカー部などの部員たちの元気な声が響いていた。今回の奨学生は、インタースでは、卓球を始め、野球、1ハイ20年連続出場の大活躍の一人の2年生、西浦功一君である。滝川二高は、難関大学を目指す進学コースからスポーツ部門で全国制覇を目標とするコースまで4コースに分かれている。西浦君が在籍するのがスポーツ・芸術活動に励みながら進学を目指すコースである。地歴・公民担当の卓球部監督・松尾政英先生が、コ



3年の田中真志君とペアを組んだダブルス(手前左端)

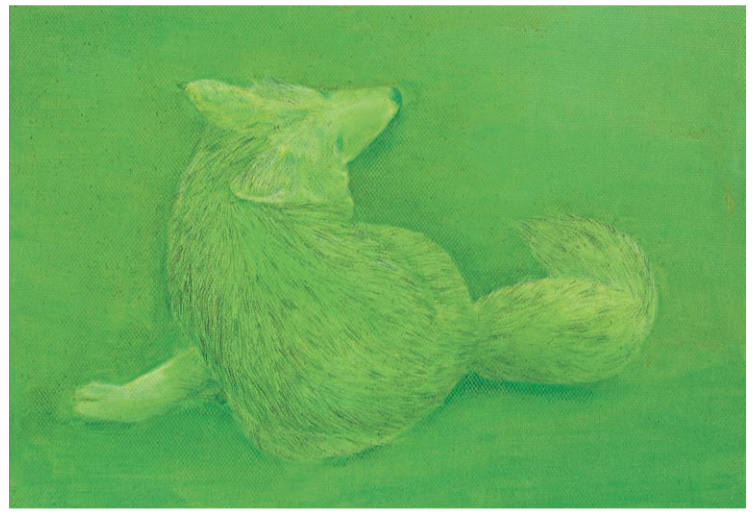
っかけは小学校3年生のとき、地元の卓球クラブ、ジュニアロードスカイだ。「姉さんが卓球を始め、それについて行ってからです。始めると、卓球は自分30キロ以上という。卓球に合っていると思ひ、友達内でも往復するため、高度な動体視力、反射能力、瞬発力などが求められる。上手な彼らの練習は、見ているだけでも本音に楽しい。のときは準備勝った。高1の昨年は、近畿地区の新人戦に出場し、団体優勝、個人では、シングルス7位、ダブルスベスト8の成績を残している。練習を見学した。部員11人。5台のコートで1対1のラリーが1時間続いた。6月初旬のインターハイ県予選。団体は優勝、個人は予選。団体は優勝、個人は3位で、出場権はクリアした。これから国体、全日本選手権ジュニア部門の出場をかけた県予選が立て続けにある。松尾監督に、幹部候補生」とニックネームを付けられている西浦君。監督の期待に応えられるか、いよいよ正念場を迎えることに

## 正念場迎えた名門校の2年生

てるのは1学年5人前後です。コウノトリで有名な日本海側の豊岡市から入学した西浦君は、学校の敷地内にある寮で生活し、卓球漬けの毎日を送っている。普段の練習は、放課後午後4時から約3時間半、それに自主的な朝練習が約1時間、筋トレも毎日30分続いている。

入学して1年過ぎた現状を、生真面目な彼ははっきりと口にした。「この1年間で成長したと思ひます。もともとバックは大好きでよかったのですが、フォアは下手でした。先生に徹底的に直してもらったのでかなり上達したと思ひます」。隣にいた松尾先生も西浦君の言葉にうなずく。

会男子ジュニアナショナルチーム(U-18)の強化コーチも兼ねている。今年4月、横浜で開かれた世界選手権で男女とも若い選手が活躍したことは記憶に新しい。「卓球日本」が復活してきたのは、ジュニアから強化に励んだ結果でもある。この学校の部員たちも、全員が卓球クラブ育才だ。中学校の部活動から育った選手は誰もいない。16年目の松尾先生は、昭和西浦君も同じである。き



「狐」 油彩・カンバス

名古屋芸術大学 美術学部 油絵学科4年 眞野 宏美



チームメイトもサーブ練習に磨きをかける



松尾先生(後列左端)と卓球部員たち(西浦君は前列左から3人目)